

令和4年度行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	劇場・音楽堂等機能強化推進事業			担当部局庁	文化庁		作成責任者			
事業開始年度	平成25年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	企画調整課		企画調整課長 寺本恒昌			
会計区分	一般会計									
根拠法令(具体的な条項も記載)	文化芸術基本法第25条 劇場・音楽堂等の活性化に関する法律第6条、第9条			関係する計画、通知等	第1期文化芸術振興基本計画 (平成30年3月6日閣議決定)					
主要政策・施策	観光立国、子ども・若者育成支援、地方創生			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	「劇場・音楽堂等の活性化に関する法律」及び「劇場・音楽堂等の事業の活性化のための取組に関する指針」を踏まえ、我が国の劇場・音楽堂等が行う実演芸術の創造発信や専門的人材の養成、普及啓発事業等を総合的に支援することにより、我が国の劇場・音楽堂等の活性化と実演芸術の水準向上を図るとともに、地域コミュニティの創造と再生を推進し、地域の住民が質の高い芸術文化活動に触れられる環境を醸成する。									
事業概要(5行程度以内。別添可)	○劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業:我が国のトップレベルの劇場・音楽堂等が行う実演芸術の創造発信や人材養成事業等を総合的に支援(補助率:1/2以内かつ自己負担金内)。 ○共同制作支援事業:実演芸術の創造発信力を高めるため、複数の劇場・音楽堂等が複数又は単一の実演芸術団体等と共同して行う実演芸術の新たな創造活動に対して支援(補助率:同上)。 ○地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業:地域の文化拠点としての機能をより一層強化する取組(公演事業、人材養成事業、普及啓発事業)を支援(補助率:同上)。 ○劇場・音楽堂等間ネットワーク強化事業:劇場・音楽堂等相互の連携・協力による巡回公演の促進により、文化芸術活動の地域間格差を解消する取組に対して支援(補助額:旅費及び運搬費の合計額)。 ○劇場・音楽堂等基盤整備事業:劇場・音楽堂等が抱える課題・ニーズにきめ細やかに対応した調査研究や研修会等を実施。									
実施方法	委託・請負、補助									
予算額・執行額(単位:百万円)			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求			
	予算 の 状 況	当初予算	2,601	2,431	2,430	2,231	2,000			
		補正予算	-	1,000	2,000					
		前年度から繰越し	-	0.8	996	2,007				
		翌年度へ繰越し	▲0.8	▲996	▲1,982					
		予備費等	-	-	-	-				
		計	2,600.2	2,435.8	3,444	4,238	2,000			
	執行額		2,411	2,408	3,109					
	執行率(%)		93%	99%	90%					
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)		93%	70%	70%					
令和4・5年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由						
	文化芸術振興費補助金	2,162	1,950	※金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。						
	文化芸術振興委託費	66	49							
	庁費	2	0.6							
	職員旅費	0.3	0.3							
	諸謝金	0.2	0.2							
	委員等旅費		0.1							
	計	2,231	2,000							
活動内容(アクティビティ)	我が国の劇場・音楽堂等が行う実演芸術の創造発信や専門的人材の養成、普及啓発事業等を総合的に支援する。									
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込	
	劇場・音楽堂等機能強化推進事業補助金における劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業の採択件数	劇場・音楽堂等機能強化推進事業補助金における劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業の採択件数	活動実績	件	16	16	16	16	-	
			当初見込み	件	15	15	15	15	-	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業における文化振興費補助金額／劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業の実施件数			単位当たりコスト	百万円/事業	49.6	47.7	52	51	
				計算式	百万円/件	793百万円/16件	763百万円/16件	832百万円/16件	810百万円/16件	

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標最終年度
	地域の住民が質の高い芸術文化活動に触れられる環境の醸成を図る。目標値は、採択事業の入場率の実績を参考に設定。							成果実績	%
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)			目標値	%	80	80	80	80	-
			達成度	%	103.8	88.8	92.5	92.5	-
	根拠として用いた統計・データ名(出典) 採択事業者から提出された実績報告書(総合支援事業)								
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度	5年度
	劇場・音楽堂等機能強化推進事業補助金における共同制作支援事業の採択件数							活動実績	件
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)			当初見込み	件	2	2	2	2	-
	根拠として用いた統計・データ名(出典) 採択事業者から提出された実績報告書								
単位当たり コスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	共同制作支援事業における文化振興費補助金額/共同制作支援事業の実施件数							単位当たりコスト	百万円/事業
単位当たり コスト			計算式	百万円/件	143百万円/2件	138百万円/2件	62百万/2件	40百万円/1件	
	根拠として用いた統計・データ名(出典) 採択事業者から提出された実績報告書								
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標最終年度
	目標値は、3か年実績の平均値を参考に設定(平成27年度は2か年実績の平均値を参考に設定)							成果実績	作品
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)			目標値	作品	3	3	3	3	-
			達成度	%	66	33	66	-	-
	根拠として用いた統計・データ名(出典) 採択事業者から提出された実績報告書								
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度	5年度
	劇場・音楽堂等機能強化推進事業補助金における地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業の採択件数							活動実績	件
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)			当初見込み	件	127	127	174	146	-
	根拠として用いた統計・データ名(出典) 採択事業者から提出された実績報告書								
単位当たり コスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業における文化振興費補助金額/地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業の実施件数							単位当たりコスト	百万円/事業
単位当たり コスト			計算式	百万円/件	1,247百万円/102件	1204百万円/174件	1204百万円/146件	1078百万/144件	
	根拠として用いた統計・データ名(出典) 採択事業者から提出された実績報告書								
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標最終年度
	地域の住民が質の高い芸術文化活動に触れられる環境の醸成を図る。目標値は、採択事業の自主公演数の実績を参考に設定。							成果実績	回
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)			目標値	回	150	150	150	150	-
			達成度	%	54	23.3	29.3	-	-
	根拠として用いた統計・データ名(出典) 採択事業者から提出された実績報告書								

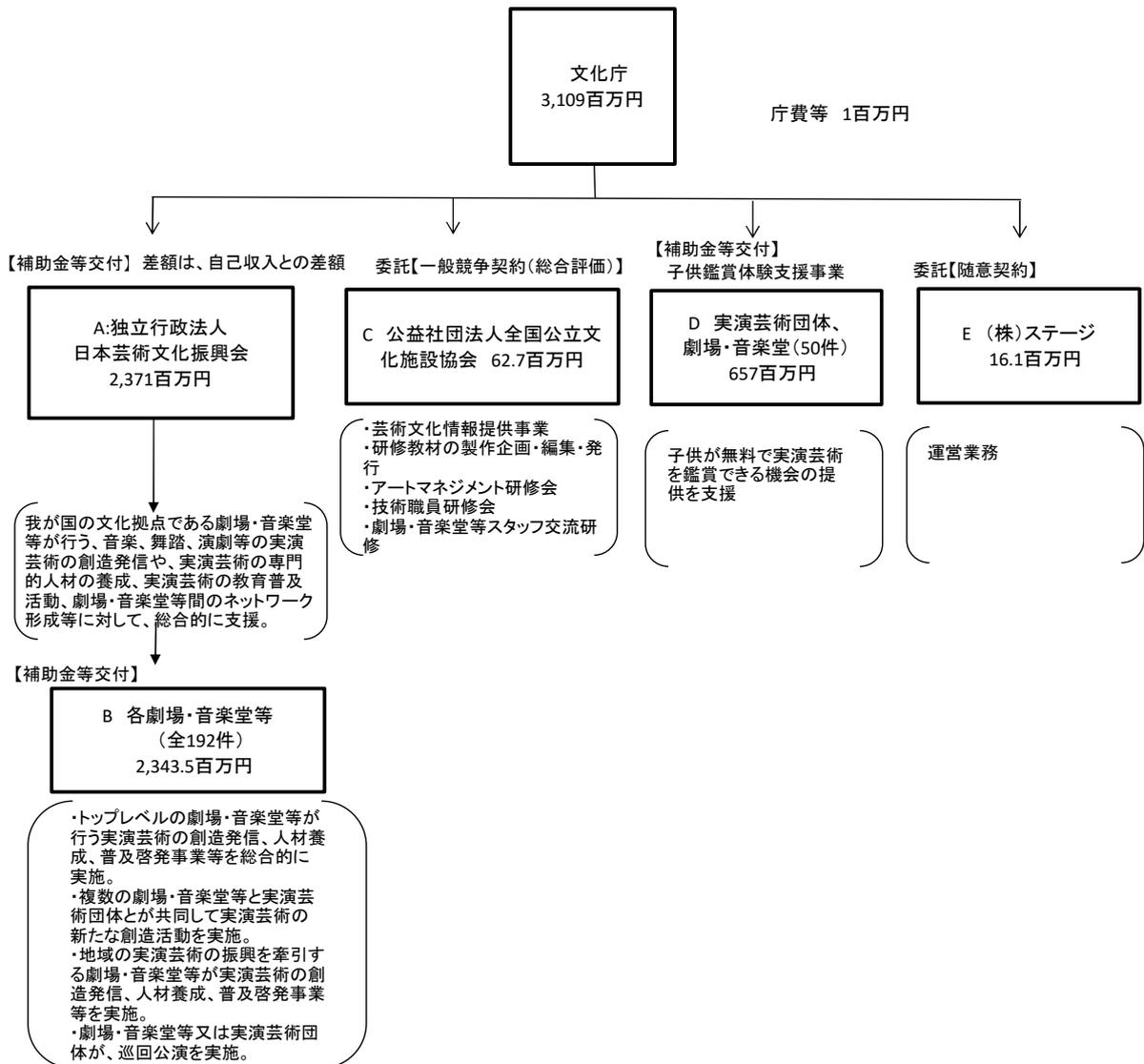
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込	
	劇場・音楽堂等機能強化推進事業補助金における劇場・音楽堂等間ネットワーク強化事業の採択件数	劇場・音楽堂等機能強化推進事業補助金における劇場・音楽堂等間ネットワーク強化事業の採択件数		活動実績	件	44	31	28	19
		当初見込み	件	63	44	31	28	-	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	劇場・音楽堂等間ネットワーク強化事業における文化振興費補助金額／劇場・音楽堂等間ネットワーク強化事業の実施件数		単位当たりコスト 百万円/事業	7.3	8.2	8.8	11.6		
		計算式	百万円/件	320百万円/44件	253百万円/31件	246百万円/28件	220百万円/19件		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
	地域の住民が質の高い芸術文化活動に触れられる環境の醸成を図る。目標値は、採択事業の自主公演数の実績を参考に設定。	採択事業に係る一館当たりの平均主催公演数	成果実績	回	81	35	44	-	-
			目標値	回	150	150	150	150	-
			達成度	%	54	23.3	29.3	-	-
根拠として用いた統計・データ名(出典) 採択事業者から提出された実績報告書									
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込	
	子供鑑賞体験支援事業の採択公演数	子供鑑賞体験支援事業の採択公演数		活動実績	件	-	-	187	-
		当初見込み	件	-	-	130	260	260	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	子供鑑賞体験支援事業における補助金額／子供鑑賞体験支援事業の採択公演数		単位当たりコスト 百万円/事業	-	-	3.5	7.5		
		計算式	百万円/件	-	-	657百万円/187	1960百万円/260		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 5 年度	目標最終年度 - 年度	
	本格的な実演芸術公演の鑑賞機会の拡大	子供鑑賞体験支援事業における子供席設定数	成果実績	数	-	-	74,614	-	-
			目標値	数	-	-	50,000	100,000	-
			達成度	%	-	-	149	-	-
根拠として用いた統計・データ名(出典) 採択事業者から提出された実績報告書									
事業所管部局による点検・改善									
	3010005017960			評価	評価に関する説明				
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	地域の芸術文化拠点としての劇場・音楽堂等を総合的に支援する事業として、毎年予算額を大幅に上回る事業要望があることから、社会からの高いニーズを反映した事業といえる。				
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	全国の劇場・音楽堂等に係る環境の整備及び採算性はないものの、全国の劇場・音楽堂等のモデルとなるような優れた取組を支援する事業であるため、国の役割において実施すべきである。				
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	第1期文化芸術振興基本計画の重点戦略に掲げられており、優先度の高い事業である。				
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	一般競争入札(最低落札方式)において、業務の専門性が高く、人的ネットワークを有した対応が難しいなどの理由から一者応札となった。今後は、確保されるサービスの質、公告期間、入札参加資格、入札手続等を踏まえた上で、これまでの入札説明会の参加者などからも継続的にヒアリングを行い、改善を図っていく。				
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。			有					
	競争性のない随意契約となったものはないか。			無					
	受益者との負担関係は妥当であるか。			○	補助率が1/2以内となっており、本事業は受益者にも補助金交付額と同規模以上の自助努力を求めていることから妥当である。				
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。			○	独立行政法人日本芸術文化振興会(事業移管先)の事業に係る情報収集・分析、調査研究、助言などを行う各分野(音楽、舞踊、演劇、伝統芸能・大衆芸能)の専門家の審査により、妥当と判断されている(文化施設公演活動等専門委員会)。				
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-	-				
費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	独立行政法人日本芸術文化振興会(事業移管先)の事業に係る情報収集・分析、調査研究、助言などを行う各分野(音楽、舞踊、演劇、伝統芸能・大衆芸能)の専門家の審査により、妥当と判断されている。					
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-	-					
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			○	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による補正予算の年度内執行が難しいため繰越しを実施したものの。					

	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	前年度精算時の実績等を精査することで、予算計画書に反映させる等、コスト削減及び効率化に努めている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	探択団体一館当たりの年間平均入場率が高い水準を維持できていることから、妥当なものとする。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	△	新型コロナウイルスの影響などにより、公演の中止等が発生したことにより、当初見込みを下回っている。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	実演芸術の向上、国民の鑑賞機会の充実、観光拠点や経済波及効果に資している。	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-	
	事業番号			事業名
点検・改善結果	点検結果	令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、補正予算については翌年度への繰越しが生じたものの地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業は、継続して取り組む団体も多く、地域に根差した文化拠点づくりが進んでいる。共同制作支援やネットワーク強化についても毎年各地・各団体が積極的かつ意欲的な取り組みが見られる。点検結果を踏まえ、HP等の記載を改善する。		
	改善の方向性	取組事例をわかりやすくまとめ、HP等で広く共有したい。		
外部有識者の所見				
外部有識者による点検対象外				
行政事業レビュー推進チームの所見				
の事業部内改善	この事業は一者応札の改善について改善に向けた対策を講じているものの、依然として一者応札となったものがあることから、更なる仕様の見直しなど実効性のある対策について検討が必要である。			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況				
執行等改善	引き続き、公募内容を見直すとともに、公告期間及び業務等準備期間の十分な確保等により、競争参加者の増加を図る。			
備考				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成23年度	-			
平成24年度	新25-0040			
平成25年度	新25-0033			
平成26年度	371			
平成27年度	367			
平成28年度	346			
平成29年度	355			
平成30年度	351			
令和元年度	文部科学省 - 0340			
令和2年度	文部科学省 0343			
令和3年度	2021 20 0364			

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

なお、金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて
補足する)
(単位：百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.独立行政法人日本芸術文化振興会			B.公益財団法人せたがや文化財団		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	助成金	補助金	2,343.5	助成金	共に生きる場としての劇場・多様性を巻き込 む同心円プロジェクトにかかる経費	59
	その他	委員手当、賃金、業務委託費、印刷製本費 等	17			
	計		2,360.5	計		59
	C.公益社団法人全国公立文化施設協会			D.松竹株式会社		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	事業費	謝金、旅費、借損料、消耗品、会議費、通信 運搬費、消費税相当額	37.6	補助金	松竹子供鑑賞体験支援事業	46.1
	人件費	賃金	19.4			
	一般管理費	人件費及び事業費の10%	5.7			
計		62.7	計		46.1	
E.(株)ステージ			F.			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
委託費	劇場・音楽堂の子供鑑賞体験支援事業運 営にかかる経費	16.1				
計		16.1	計		0	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	独立行政法人 日本芸術文化振興会	7010005006877	劇場・音楽堂等が行う実演芸術等への支援	2,361	補助金等交付	-	-	-

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	公益財団法人せたがや文化財団	1010905002279	共に生きる場としての劇場:多様性を巻き込む同心円プロジェクト	60	補助金等交付	-	-	-
2	公益財団法人神奈川県芸術文化財団	5020005009220	あらゆる人々が集う場・神奈川県立県民ホール	57	補助金等交付	-	-	-
3	公益財団法人東京都歴史文化財団	9010605002200	舞台芸術の創造現場を魅せる劇場	57	補助金等交付	-	-	-
4	公益財団法人東京都歴史文化財団	9010605002200	より多くの人々に集い親しまれる劇場へ	55	補助金等交付	-	-	-
5	公益財団法人兵庫県芸術文化協会兵庫県立芸術文化センター	-	ひょうご「心の広場」ステップアッププロジェクト	55	補助金等交付	-	-	-
6	公益財団法人愛知県文化振興事業団	2180005014554	劇場による地域文化向上プロジェクト	54	補助金等交付	-	-	-
7	公益財団法人川崎市文化財団	3020005010304	~音楽で人と人をつなぐ~音楽によるまちづくり推進事業	52	補助金等交付	-	-	-
8	公益財団法人新潟市芸術文化振興財団	5110005014839	新潟ファイブ・リングス・プロジェクト	52	補助金等交付	-	-	-
9	公益財団法人墨田区文化振興財団	5010605002542	文化芸術振興による「すみだ」の地域力の向上	52	補助金等交付	-	-	-
10	公益財団法人サントリー芸術財団	6010405008235	サントリーホール主催公演	49	補助金等交付	-	-	-

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	公益社団法人全国公立文化施設協会	3010005017960	劇場・音楽堂等において、自主的・主体的な芸術文化活動が行われるよう、芸術文化に関する情報提供事業、アートマネジメント及び舞台技術者の研修事業を実施	63	一般競争契約 (総合評価)	1	100%	-

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	松竹株式会社	6010001034809	松竹子供鑑賞体験支援事業	46	補助金等交付	-	-	-
2	公益財団法人日本舞台芸術振興会	7013205001722	日本舞台芸術振興会子供鑑賞体験支援事業	40	補助金等交付	-	-	-
3	株式会社光藍社	5013301032144	光藍社子供鑑賞体験支援事業	39	補助金等交付	-	-	-
4	株式会社ホリプロ	9013201005452	ホリプロ子供鑑賞体験支援事業	36	補助金等交付	-	-	-
5	株式会社朝日ビルディング(フェスティバルホール)	5120001216363	朝日ビルディング子供鑑賞体験支援事業	30	補助金等交付	-	-	-
6	東宝株式会社	3010001008708	東宝子供鑑賞体験支援事業	30	補助金等交付	-	-	-
7	公益財団法人松山バレエ団	1010405000808	松山バレエ団子供鑑賞体験支援事業	29	補助金等交付	-	-	-
8	公益財団法人新国立劇場運営財団	7011005003749	新国立劇場運営財団子供鑑賞体験支援事業	27	補助金等交付	-	-	-
9	株式会社ジョイ・アート	6500001007285	ジョイ・アート子供鑑賞体験支援事業	26	補助金等交付	-	-	-
10	エイベックス・クラシックス・インターナショナル株式会社	3010401096047	エイベックス・クラシックス・インターナショナル子供鑑賞体験支援事業	26	補助金等交付	-	-	-

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社ステージ	3013301015869	劇場・音楽堂の子供鑑賞体験支援事業運営業務	16	随意契約 (その他)	2	-	-